



クラスのチーム力を高める

クラスでの長縄跳び運動



私たちの小学校では、登校後の朝の時間に「長縄エイトマン」に取り組んでいます。「エイトマン」は長縄跳びの「8の字跳び」から名付けられました。クラスごとに目標回数を設定して、毎年3月に行われる縄跳び大会で良い成績が残せるように日々練習に励んでいます。個人の縄跳びでは、前年度の自分の記録を超えられるように取り組み、体力を付けてコロナに負けないように頑張っています。

輝け！ ジュウダイ



西原小学校



▲全校児童数478人

紹介してくれるのは

西原小学校
いけだ のどか
池田 稀香 さん(6年生)

運動委員会の委員長で、今年の委員会目標は「西原のみんなを運動好きにする」こと。バレーボールスポーツ少年団に所属しており、キャプテンでセッターを務めるチームの司令塔。好きな教科は算数。

当店は昭和23年に手作り郷土菓子の店として、北田町に「杵屋菓子店」を構えました。先代である私の父は、和菓子だけではなく洋菓子や冷菓など様々なことに研究熱心で、特に酒まんじゅうは大ヒットしました。私は二代目として、バラやさつまいも、お茶などの地元の素材を生かしたお菓子作りに取り組んでいます。また、地元の学生や事業者等のいろいろな人たちと協力したお菓子作りも行っています。

昔と比べてモノがあふれている世の中。「ここにしかない」「ここでしか味わえない」そんなお菓子をを通して多くの人に鹿屋の

おしごとの時間

鹿屋で暮らす・働く



辻さんの職場

杵屋モン・ドール(北田町)

【事業内容】菓子製造・販売業
【設立】昭和23年【従業員数】3人

魅力を伝えることができればうれしいです。これからも先代の教えを礎に、手作りの温もりと素材そのものの自然な味にこだわり続けるお菓子作りを目指し、末永く人々に親しまれるお店でありたいと思っています。



お菓子を 通した人との つながりを大切に

杵屋モン・ドール2代目店主

辻 雅春 さん(65歳/創業42年)

東京でお菓子作りの修行後に帰郷し、店を継ぐことに併せて屋号をフランス語で「黄金の山」という意味の「杵屋モン・ドール」に変更した。趣味はアコースティックギターと釣り。